

2017年3月研究会（中部地区）

日 時：2017年3月16日（木曜）18:00～19:30
会 場：名古屋商科大学名古屋キャンパス 丸の内タワー
報告者：鈴木 龍一郎（12代目鈴木惚兵衛）
テーマ：『創業327年 材惚木材 事業継続の条件』
司 会：野村 誠（名古屋商科大学事業承継研究所客員研究員）
主 催：一般社団法人事業承継学会（中部地区）

講師プロフィール

鈴木 龍一郎（すずき りゅういちろう）

講演者プロフィール

1982年 慶應義塾大学経済学部卒
1982年 日商岩井株式会社入社
現在 材惚木材株式会社 代表取締役社長
株式会社ザイソウハウス 取締役
大日本木材防腐株式会社 代表取締役社長
東洋陸運株式会社 取締役
東海木材相互市場株式会社 取締役
名古屋港木材倉庫株式会社 監査役
1997年 日本木材青壮年団体連合会 会長
1998年 名古屋青年会議所 理事長
現在 日本木材防腐工業組合 理事長



< 講演要旨 >

材惚木材は江戸元禄時代（1690年）から327年間、名古屋の地で木材業者として事業を継続・発展させており、現在は、老舗企業の国際組織であるエノキアン協会の一員でもあります。今回、現在の経営者である鈴木龍一郎氏には、長寿企業の条件について、11のキーワードを挙げながら講演していただきました。

1. 事業の変化対応 2. 事業規模と分野 3. 奢れる者も久しからず 4. 質素
儉約 5. 危機対応 6. 見切り千両 7. リスクヘッジ 8. 企業倫理 9. 事業
承継 10. 税負担対策 11. 番頭・参謀を大切に 12（番外）. 神事・祭事・先祖に感謝

また、「勤儉は富貴の母なり」という8代目が残された家訓に対して、研究会に参加されたご長男（後継者）から、幼少期からのエピソードも披露いただきました。

材惚木材の歴史を紐解きながらの具体的なテーマに沿った講演は大変分かりやすく、多くの受講者にとって大変有意義なものとなりました。

研究会参加者：36名

